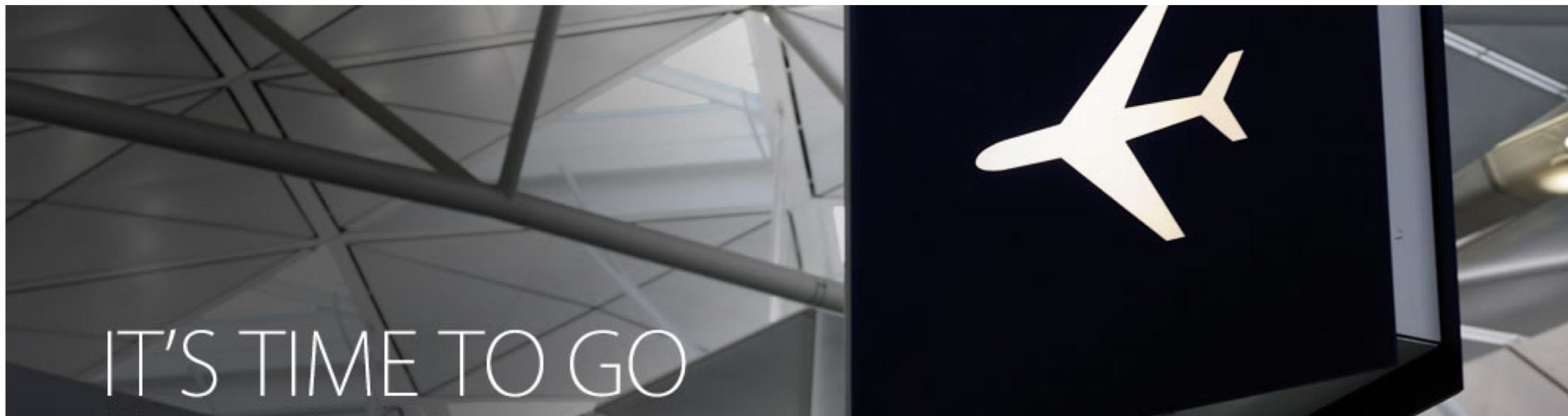


国内完結型事業開発実践研修

グローバル・リサーチ・プログラム



新しい時代に世界で戦う人と企業の創出
株式会社メルサ・インターナショナル・ジャパン



私たちについて

2010年に米国にて事業開始以来、数多くの日本企業の海外研修、視察プログラムを提供してきた中で、数ある研修会社が提供する研修プログラムの多くで、経営課題の解決へ直結する成果に遠く及ばない現状に強い問題意識を感じ、**“勉強”の域を超える真の価値**をお客様に提供することを目標に掲げ、グローバルビジネス、新規事業開発における実践力/即戦力を養っていただくための研修コンテンツの開発に尽力してまいりました。

シリコンバレーのトップベンチャーを成功に導いた事業開発メソッドの応用、欧州におけるSDG's/ソーシャルイノベーションの真髓を満たす社会貢献事業の創出、東南アジアでの未解決の課題発見と新たな価値創造、未知の市場での貴重な一次情報から発見する新事業開発の確かな手応え、そして何よりも新規事業チームによるグローバルでの事業創造のやりがいを知っていただくために、日々お客様に伴走しています。

内需が頭打ちとなり、国際経済での急速な競争力減退が危惧されるなかで、次世代の人材が主体となり、グローバルでの新規事業に主体的にチャレンジする次世代リーダーの育成と、イノベーションにチャレンジし続けていく企業文化の醸成を目指し、実践型研修プログラムの企画運営を通してお客様へ最大限の支援をしてまいります。

アプローチ

海外の市場を対象とした新事業/新商品開発の実践型プロジェクトを通して

- (1)タフな状況であっても、自ら考え行動する主体性、突破力を身につける
- (2)海外ビジネスに対する高い意識と、世界規模で考える広い視野を身につける
- (3)新製品企画や新市場開拓に必要な視座と思考を身につける



新規事業や新製品の開発、新たなマーケットでのビジネス創造にチャレンジする
実践型プログラム

“Global Research for Innovation”

海外対象都市のパートナー/協力者とオンラインで連携を取りながら、自社が現地で取り組む新規事業や新製品のプラン、ビジネスモデルを構築。<課題定義>-<解決策考案>-<プロトタイプング>-<検証>のプロセスを繰り返し、ビジネスプランを研ぎ澄ます。

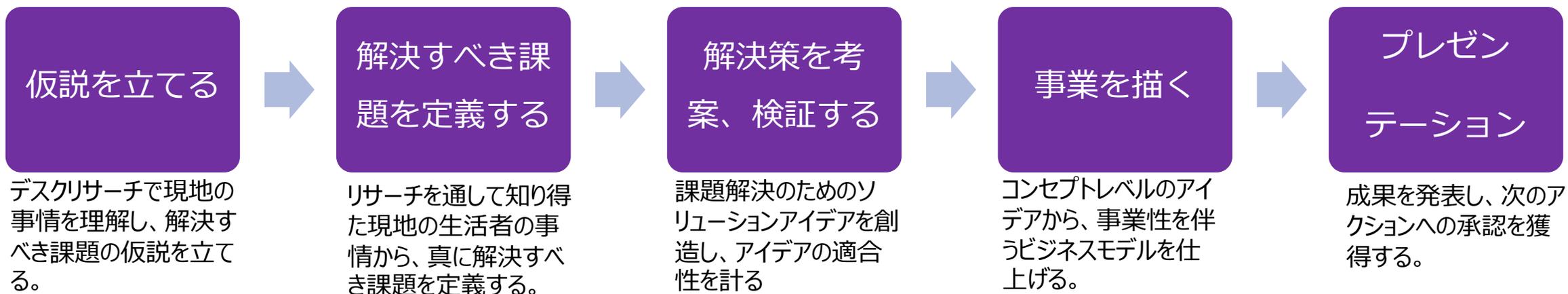
国内外に関わらず、今後の自社を引っ張るたくましく創造的な人材を育成

高い視座を体得した人材を中心に、社内の組織文化を醸成

本プログラムの内容

昨今の感染症パンデミックによる海外渡航制限を受けて、海外で行うリサーチ・マーケティング活動で得られるエッセンスを国内で再現できる体制を整えております。

プログラムの流れ



プログラムアクティビティ

- ・基礎学習
- ・デスクリサーチ

- ・デザインリサーチ
- リモートインタビュー
- リモートオブザービング

- ・アイデア創発
- ・仮説検証設計
- ・仮説検証
- 仮説検証インタビュー

- ・ビジネスモデルデザイン

- ・プレゼンテーション

随時遠隔対応、全5回の講義、全3回の英語メンタリングセッション

プログラムアクティビティ内容

■基礎学習

新規事業デザイン、グローバルマーケティング、マクロ経済概論など、海外事業/新規事業開発に必要な知識を習得します。

■デスクリサーチ

インターネットや文献をベースに、対象都市の社会課題や人々の困りごとについてリサーチし、課題の仮説を立案します。

■デザインリサーチ

①リモートオブザービング

対象都市の現地から中継カメラにて、街中や商業施設、店舗の様子をリアルタイムで見学し、現地の生活や商習慣を知り、事業機会を探索します。

②リモートインタビュー

現地の生活者を招き、オンラインでのグループインタビューを通して、現地の生活者の困りごとや未解決の課題(ビジネスチャンス)を発見します。



プログラムアクティビティ内容

■ アイデア創発と仮説検証

① アイデア創発

リサーチを通して見えてきた現地の人々の困りごとや解決すべき課題を定義し、アイデア創発のフレームワークを用いて、新事業/新商品を創造するためのアイデアを創造します。

② 仮説検証

アイデアを可視化し、フィードバックを得るためのプロトタイプを作成し、現地の生活者や専門家からのフィードバックを得ます。

■ ビジネスモデルデザイン

コンセプトレベルのアイデアから、「事業性」「新規性」「有用性」を伴う具体的なビジネスモデルに仕上げていきます。

■ プレゼンテーション

御社関係者の方々、英語メンター、他ゲストをオンラインで招き、集大成としてビジネスアイデアのプレゼンテーションを行います。



サンプルスケジュール

フェーズ	日	時間	形式	項目	概要	場所	言語
基礎学習	Day1	2h	講義	講義1： 基礎学習	事業開発、グローバルマーケティング、マクロ経済概論など、海外事業/新規事業開発に必要な知識を習得します。	御社	日本語
デスクリサーチ	課題期間	1週間	自習	デスクリサーチ	インターネットや文献をベースに、対象都市の社会課題や人々の困りごとについてリサーチし、課題の仮説を立案します。	各自	日本語/英語
デザインリサーチ	Day2	2h	実践活動	デザインリサーチ1 「オブザービング」	対象都市の現地から中継カメラにて、街中や商業施設、店舗の様子をリアルタイムで見学し、現地の生活や商習慣を知り、事業機会を探します。	オンライン	英語
	Day3	1h	講義	講義2： 機会探索インタビューの技法	事業機会を発見するためのインタビューの方法について学び、実践に備えます。	オンライン	日本語
		2h	実践活動	デザインリサーチ2 「機会探索インタビュー」	現地の生活者を招き、オンラインでのグループインタビューを通して、現地の生活者の困りごとや未解決の課題(ビジネスチャンス)を発見します。		英語
	Day4	2h	オンラインセッション	中間メンタリング	これまでの活動を英語メンターに共有し、今後の戦略を考えます。	オンライン	英語
アイデア創発	Day5	1h	講義	講義3： 課題定義とアイデア創発	これまでのリサーチを通して見えてきた現地の人々の困りごとや解決すべき課題を定義し、新事業/新商品を創造するためのアイデアを出す方法について学習します。	御社	日本語
		3h	ワークショップ	アイデア創発と仮説検証1 「課題の定義とアイデア創発」	アイデア創発のフレームワークを用いて、ビジネスアイデアを創造します。		日本語
	課題期間	1週間	自習	プロトタイプ作成	アイデアを可視化し、フィードバックを得るためのプロトタイプを作成します。	各自	日本語/英語
仮説検証	Day6	1h	講義	講義2： 仮説検証インタビューの技法	定義した課題とアイデアを検証するための仮説検証インタビューの方法について学習します。	オンライン	日本語
		2h	実践活動	アイデア創発と仮説検証1 「仮説検証インタビュー」	自分たちのアイデアを現地の対象者に披露し、その妥当性を検証するための仮説検証インタビューを実施します。		英語
	Day7	2h	オンラインセッション	中間メンタリング	これまでの活動を英語メンターに共有し、今後の戦略を考えます。	オンライン	英語
ビジネスモデルデザイン	Day8	1.5h	ワークショップ	アイデアブラッシュアップ	アイデアの仮説検証プロセスを経て学習した内容をもとに、アイデアをブラッシュアップしていきます。	御社	日本語
		1.5h	ワークショップ	ビジネスモデルデザイン	アイデアを具体的なビジネスモデルに上げていきます。		日本語
		1h	講義	プレゼンテーションの技法	集大成のプレゼンテーションに向け、関係者を納得させるためのプレゼンテーションの作成方法について学習します。		日本語
プレゼンテーション	課題期間	1週間	自習	プレゼンテーション準備		各自	日本語/英語
	Day9	2h	オンラインセッション	中間メンタリング	英語メンターから作成したプレゼンテーションのフィードバックをもらい、ブラッシュアップします。	オンライン	英語
	Day10	2h	オンラインセッション	プレゼンテーション	御社関係者の方々、英語メンター、他ゲストをオンラインで招き、集大成としてビジネスアイデアのプレゼンテーションを行います。	御社/ オンライン	日本語/英語

支援体制

■ 新規事業デザイン教育

デザイン思考/リーンスタートアップのフレームワークを用いたイノベーション創発活動を期間中を通して行います。
各フェーズごとの知識・スキル・マインドセット習得のための講義やワークショップを実施し、知識のインプットと実践活動によるアウトプットを繰り返すことで、机上論に終始しないグローバル新規事業開発の実践力を育成します。
(プログラム期間中は随時遠隔にてメンタリング、アドバイスをしています。)

■ 英語教育

ビジネス経験のある英語講師をメンターに迎え、実践英語力や、リサーチを行ううえでのアドバイス、プレゼンテーションへのフィードバックとブラッシュアップを支援します。



対象都市

世界12カ国17都市の研修拠点と現地ネットワーク

■ 北米

- ・ロサンゼルス
- ・シリコンバレー
- ・ニューヨーク



■ 欧州

- ・ロンドン/UK
- ・アムステルダム/オランダ
- ・フランクフルト/ドイツ



■ 東南アジア・ASEAN

- ・クアラルンプール/マレーシア
- ・ホーチミンシティ/ベトナム
- ・シンガポール
- ・ジャカルタ/インドネシア
- ・プネー/インド
- ・デリー/インド
- ・バンコク/タイ
- ・プノンペン/カンボジア
- ・マニラ/フィリピン
- ・台北/台湾

※日本国内での実施も可能です。

学習要素 – “現場での実体験+方法論学習” でビジネスデザインスキルを醸成

事業開発のための方法論やフレームワークを徹底的に学習し、世界基準のビジネスデザイン/マーケティングスキルを習得します。

■ 概念/マインドセット :

DESIGN THINKING

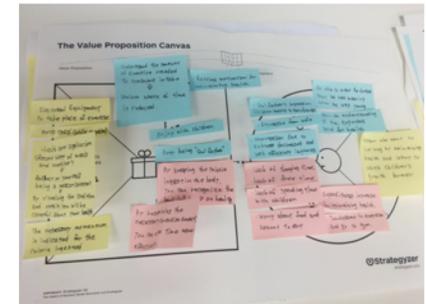
- ・デザイン思考
- ・アート思考
- ・リーン・スタートアップ
- ・デザインスプリント



デザイン思考

■ アイデア創発 :

- ・リーンキャンバス
- ・バリュー・プロポジション・デザイン
- ・カスタマージャーニー
- ・ラピッドプロトタイピング



バリュー・プロポジション・デザイン

■ ユーザーリサーチ :

- ・エスノグラフィック調査 (文脈探索)
- ・ユーザーインタビュー
- ・ペルソナデザイン

問題定義とペルソナ
- ペルソナ -



Kacy

- スタンフォード大学4年生
- バイオエンジニア専攻
- カリフォルニア州サクラメント出身
- 4人家族、3姉妹の長女

勉強とプライベートのバランスを
ストレスなく好きにデザインしたい！

概要：
卒業間近の4年生。
趣味はスキー、ランニング、ショッピングなどアクティブ派。
本を読むことがリフレッシュ方法で、友達と話すことにも幸せを感じる。
フレンドリーでおおらかな性格。

大学生活について：
勉強は好きなことであり苦ではないが、スコアを取るのが大変。
不安に思っていること/課題：
- 自分の心地よいバランスを定めていない。勉強をストレスと感じる。
- 健全に勉強に熱中できる環境がないと感じている。

ペルソナデザイン

■ ビジネスモデルデザイン :

- ・ビジネスモデルキャンバス
- ・MVPデザイン
- ・PoC(仮説検証)

Business Model Canvas

課題	ソリューション	独自の価値提案	圧倒的な優位性	顧客セグメント
・欲しい本を、欲しいときに、気軽に手に入りたい。	・オンライン書店	・簡単な購入/決済方法 ・迅速な配達 ・豊富な品揃え	・大規模サーバー ・物流センター ・チャネル ・ECサイト ・オンライン広告 ・PC/スマホ端末	・手軽に本を買いたい人 ・書店に行く時間がない人 ・インターネット利用者
コスト構造	収入の流れ			
・人件費 ・サーバー/システム管理費	・外注費(配送) ・物流センター管理費	・販売手数料 ・決済手数料 ・配送手数料		

ビジネスモデルキャンバス

講師紹介



鈴木 郁斗
(Ikuto Suzuki)
ビジネスデザイナー/
プロジェクト
アクセラレーター

- ・株式会社メルサ・インターナショナル・ジャパン代表取締役
- ・株式会社Bridge 取締役/ビジネスデザイナー
- ・国立大学非常勤講師(起業家教育)

航空宇宙業界のメカニカルエンジニアを経て2009年に米国ロサンゼルスに教育事業で起業後、米国における日本の大学/企業を対象としたビジネストレーニングプログラムが人気を博し、以降日米アジアでトレーニングプログラムの提供を続ける。現在は、起業家として国内外で20以上の新規事業立上に参画した自身の経験と、イノベーション/デザインに関する学術的知識を融合し、イノベーション人材/チーム開発、デザイン思考/リーンスタートアップをベースとした日本企業の海外事業/新規事業開発の支援に注力。高校・大学生のアントレプレナーシップ教育、キャリアデザインにも力を入れる。



居山 由彦
(Yoshihiko Iyama)
グローバル・マーケ
ティング&事業戦略
アドバイザー

- ・よっしゃ!プランニング 代表
- ・株式会社メルサ・インターナショナル・ジャパン顧問

東京大学経済学部を卒業後、ソニー株式会社に入社。コンスーマ商品の企画、マーケティングからB2Bビジネス、経営企画など幅広い分野の業務に従事。

その間、10年(欧州6年、中国4年)に及ぶ海外経験と企業経営のキャリアを積む。特に、EU市場統合の第一期(域内関税撤廃)や、中国のWTO加盟期という大きな社会的変化の中で、多国籍に渡るローカル人材を率いて事業モデルの変革をリードした実績をもつ。2018年より、(株)メルサ・インターナショナル・ジャパンの経営に参画。諸外国でのマネジメント、マーケティングの経験と実績を活かし、海外に挑戦する若い人材の教育と、グローバル市場における日本企業の支援に取り組む。

鈴木・居山の他、2名の英語メンターが研修生をサポートします。